

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日:

事業所名: 児童発達支援 むすびヶ丘 旗の台

対象人数(保護者)25人 回答者数 16人 回収 64%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	1		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	15	1		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	6		スロープやてすりは設置確認していませんが、つまづくような段差はなく、良いと思います。 【施設より】 ありがとうございます。今後も随時環境設定の見直しを行い、安心して過ごせる施設を目指します。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	15	1		
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	15	1		
保護者への説明等	⑥	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16			
	⑦	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16			
	⑧	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16			
	⑨	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	7	5	通所開始から間もないため参加する機会がなく、分かりません。 始めたばかりなので、まだわかりません。 【施設より】 現在、保護者会等の開催は致しておりませんが、保護者様からの声に応じて検討する準備はございます。ご要望があれば、遠慮なくお尋ねください。
	⑩	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	6		今まで苦情はありません。 始めたばかりなので、まだわかりません。 【施設より】 フィードバック時や管理者との会話、もしくはHUGのツールを通して、ご意見やご要望を頂戴することはございます。「苦情」という形式ではなく、あくまでもより良い施設であるためのご意見、としてお話いただける保護者様のお気持ちに、常日頃から感謝いたしております。
	⑪	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16			
	⑫	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	3		【施設より】 HUGシステムを保護者様にご利用いただき始めてから半年ほどですので、今後は情報発信のツールとしてさらに活用できるよう、整備をしていきたいと考えています。
非常時等の対応	⑬	個人情報に十分注意しているか	16			
	⑭	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	8		始めたばかりなので、まだわかりません。 【施設より】 マニュアルはございますが、保護者様への周知説明方法を再検討いたします。
	⑮	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	11	2	なされていると思いますが、子が通所している時間帯には無いため分かりません。 始めたばかりなので、まだわかりません。 事業所では定期的実施されているようですが、来所のタイミングではまだ実施されておりません。 【施設より】 次回訓練より、計画案や消防署への報告内容などを事業所に掲示し、保護者様への周知を心がけます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
満足度	⑯	子どもは通所を楽しみにしているか	16			
	⑰	事業所の支援に満足しているか	16			
運動療育	⑱	運動療育は役に立っているか	12	2	2	トランポリン1～2回はやりましたが家にあるため特別お願いはしませんでした。運動療育もやっているのは知りませんでした。運動療育は実施してないので。 【施設より】 開所当初、運動療育を実施する予定はなかったのですが、令和4年度より感覚統合の一環として、感覚刺激にアプローチする運動遊びを取り入れ始めました。理学療法士や作業療法士が行う専門的なりハビリではございませんが、少しずつ運動用の教具も揃い始め、プログラムも充実してまいりました。着席姿勢が崩れやすいなどのお悩みがございましたら、遠慮なくご相談ください。
	⑲	今後やってほしい療育はあるか	9	6	1	始めたばかりなので、まだわかりません。運動 知育と同時に他人との関わり方やコミュニケーションの取り方を中心にした療育。 【施設より】 むすびヶ丘旗の台では、個別支援計画に沿って、毎回お一人お一人のお子様に合わせて療育プログラムを作成しています。療育後に毎回実施されるフィードバック時に、指導員に現在困っていることや療育で取り組んでほしい内容を相談しますと、次回療育時のプログラムに必ず反映されています。コミュニケーションの療育はもとより、生活の質(QOL)の向上を目的とした療育にも対応いたします。ご要望がございましたら、遠慮なくお申し付けください。